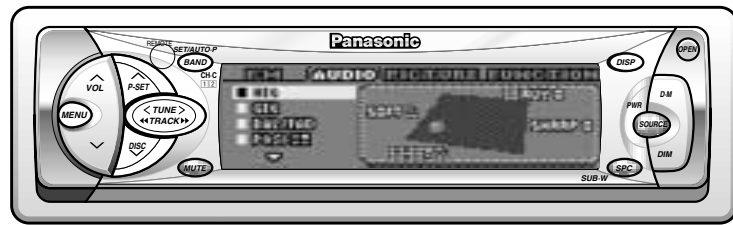
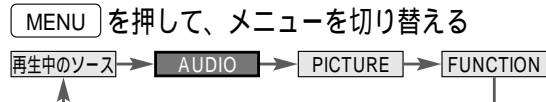


# いろいろな設定と調整

## 音質調整 (AUDIO)



### 1 メニュー画面から



#### 音楽や気分に合った音質を選ぶ

(ヒューマンイコライザー)

複雑な調整をしなくても、パターンを選ぶだけで音質を設定できます。

初期設定：FLAT

調整範囲：各 1 ~ 3 (49 パターン)  
 縦軸.....低音域の豊かさ  
 横軸.....高音域の明快さ

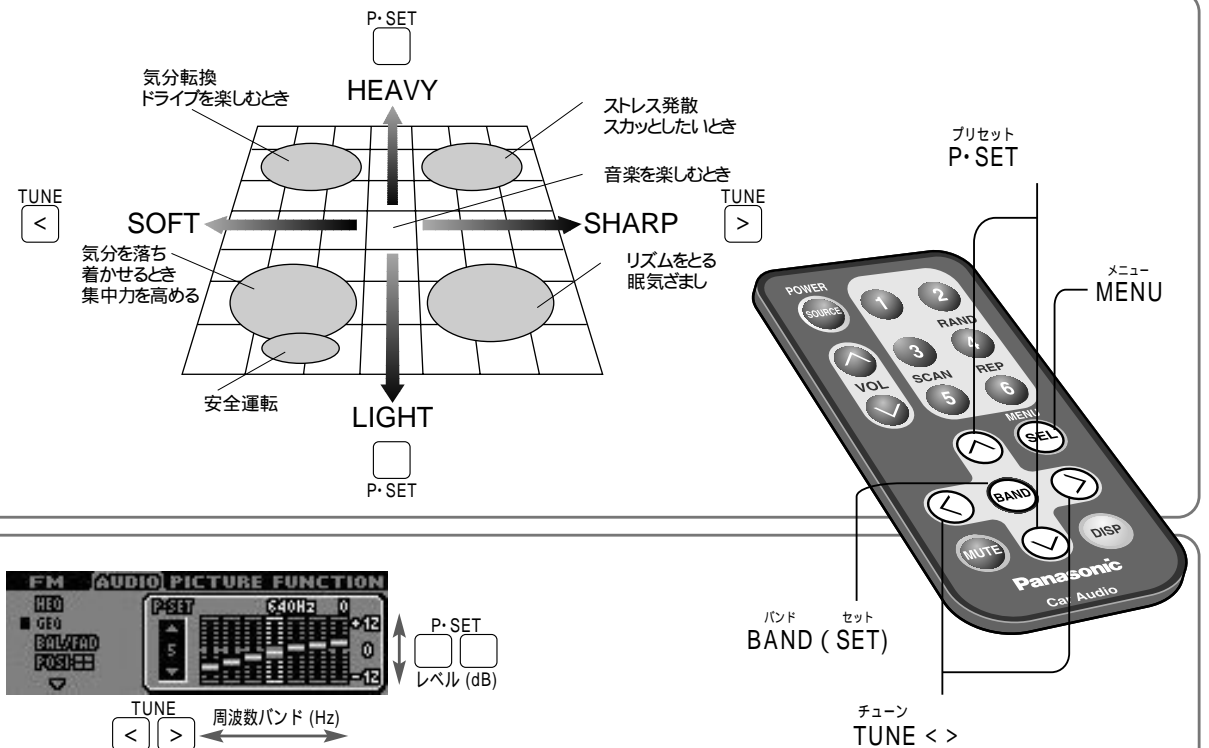
### 2 項目を選び

- ①   で切り替えて
- ② BAND を押す

HEQ を選ぶ

### 3 設定する

- ①   と   で調整し、
- ② BAND を押す



#### 周波数バンドごとにレベルを調整する

(グラフィックイコライザー)

各周波数帯域 (7 バンド) のレベルを調整し、6 種類まで記憶させることができます。

初期設定：各周波数バンドとも 0 (dB)  
 調整範囲：- 12 ~ + 12 (dB) / 2 dB ごと

プリセット番号「6」には、上書きできません。  
 おすすめの設定 (こもりやすい低音域をカットした聴きやすい音質) が記憶されています。

AUDIO から

GEQ を選ぶ



記憶させるには (GEQ プリセットメモリ) GEQ 調整画面で、

- ①   で「P・SET」にカーソルを移動させて
  - ②   でプリセット番号 (1 ~ 5) を選び、
  - ③   と   でレベルを調整する。
- 調整したレベルが記憶されます。

呼び出すには GEQ 調整画面で、

- ①   で「P・SET」にカーソルを移動させて
- ②   でプリセット番号 (1 ~ 6) を選ぶ。

#### お知らせ

リモコンの  1 ~  6 (プリセットボタン) では、GEQ プリセットメモリや呼び出しができません。記憶された放送局は、操作をするたびに更新されます。

#### お知らせ

設定以外の操作は、通常モードに戻してから行ってください。

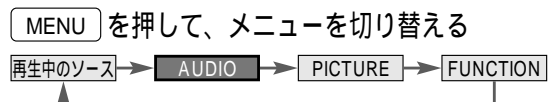
約 15 秒間何も操作しないと...  
 もとの画面に戻ります

通常モードに戻すには...

DISP 押す



### 1 メニュー画面から



左右前後のスピーカーの音量バランスを調整する (バランス/フェダー)  
初期設定：0 (センター)  
調整範囲：各 15 ステップ

乗車位置に合わせて音像を調整する (シートポジション)  
初期設定：OFF

リアスピーカーをサブウーファーとして活用する (スーパーベースコントロール・サブウーファー)  
初期設定：OFF

低音域を増強する (スーパーダイナミックバースト)  
内蔵アンプ接続の 4 スピーカーから出力される低音を増強して、重低音が楽しめます。  
初期設定：OFF

### 2 項目を選び

- ①   で切り替えて
- ② BAND を押す

BAL/FAD を選び

POSI を選び

SBC SW を選び

SDBB を選び

### 3 設定する

- ①   で項目を選択し (調整は   と   )
- ② BAND を押す

FAD (フェダー)      BAL (バランス)

(FRONT) : 前方       (LEFT) : 左側

(REAR) : 後方       (RIGHT) : 右側

RIGHT : 前席・右のみ      OFF : 全席

LEFT : 前席・左のみ

FRONT : 前席

REAR : 後席

OFF / STEREO : 通常の出力的まま ステレオ

ON / MONO : サブウーファー用(低音域のみ)の出力になる モノラル

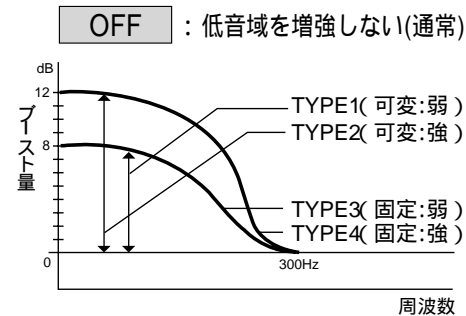
「ON」にした場合は  
出力レベル・ディレイ時間・カットオフ周波数は、「DDBC」で調整してください。(P.30 ページ)  
リアスピーカーの出力に対する、BAL/FAD・POSI・SDBB・SPACE の設定が無効になります。

TYPE 1 : 可変・弱

TYPE 2 : 可変・強

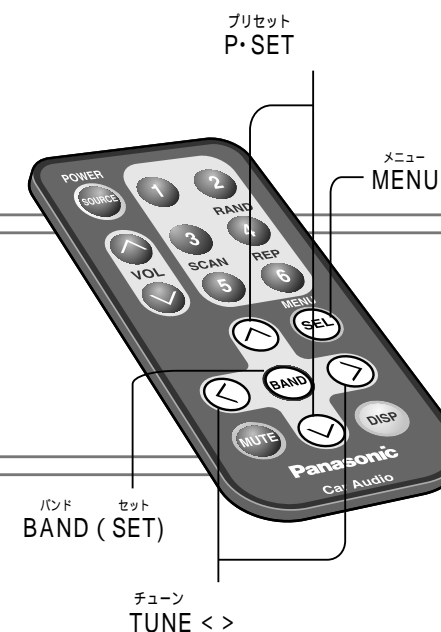
TYPE 3 : 固定・弱

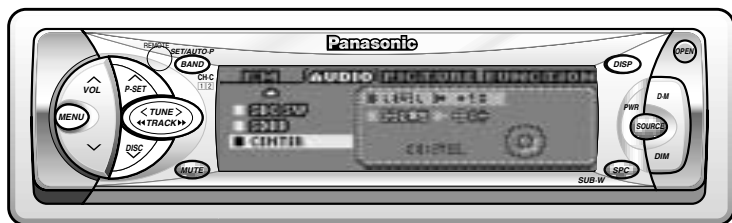
TYPE 4 : 固定・強



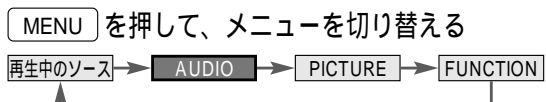
#### お知らせ

設定以外の操作は、通常モードに戻してから行ってください。  
約 15 秒間何も操作しないと...  
もとの画面に戻ります  
通常モードに戻すには...  
DISP 押す





### 1 メニュー画面から



### 2 項目を選び

- ① **P-SET** で切り替えて
- ② **BAND** を押す

### 3 設定する

- ① **P-SET** で切り替えて、**TUNE** で調整する。
- ② **BAND** を押す

#### お知らせ

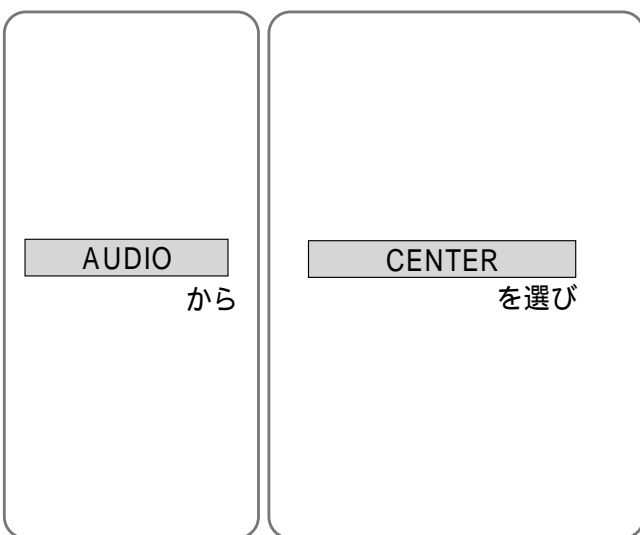
設定以外の操作は、通常モードに戻してから行ってください。  
 約 15 秒間何も操作しないと...  
 もとの画面に戻ります  
 通常モードに戻すには...  
**DISP** 押す

音質調整

#### センタースピーカー (別売) の音量を調整する (センター出力調整)

調整する前に、DSP 効果のない状態に戻してください。(下記参照)  
 初期設定：音量 .....0 (dB)  
 デイレイ時間 ....0 (ms)

**準備** センタースピーカーを接続してください。(P.45 ページ)

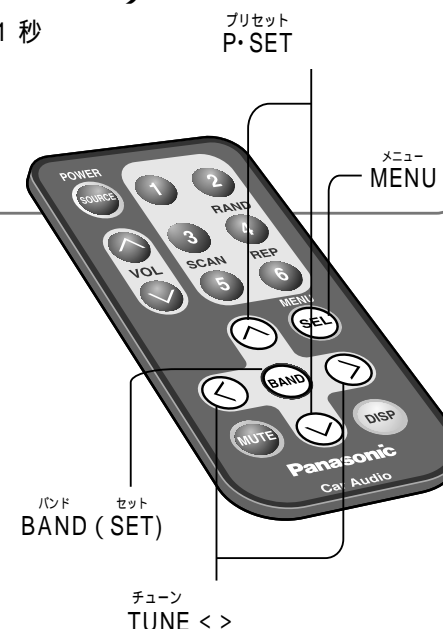


#### 音量レベルを調整する (LEVEL)

調整範囲： - 、 - 10 ~ + 10 (dB) / 2 dB ごと  
 「+」：音量が大きくなる  
 「-」：音量が小さくなる  
 - ：センタースピーカーから音が出なくなる

#### デイレイ時間 (音の出るタイミング) を調整する (DELAY)

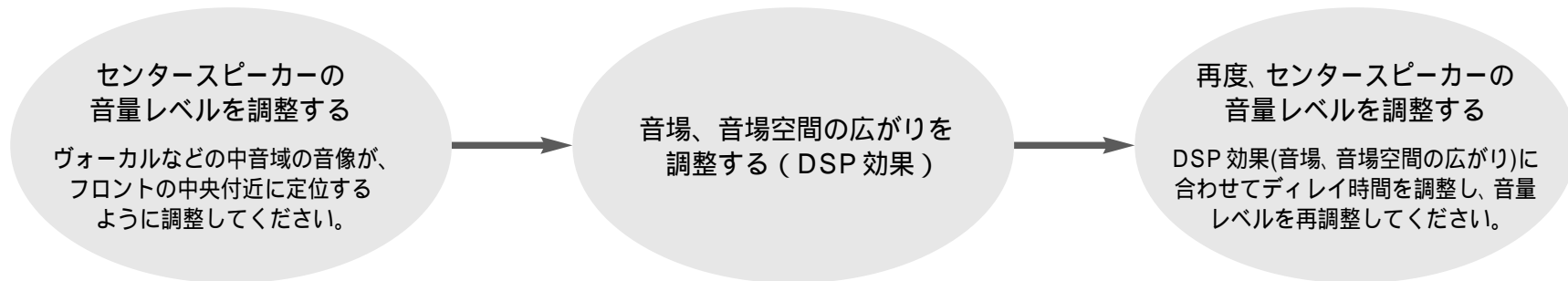
調整範囲： - 10 ~ + 10 (ms) / 1 ms ごと 1 ms = 0.001 秒  
 0 ：他のスピーカーと出力のタイミングが同じになる  
 「+」：他のスピーカーよりも、出力が遅くなる  
 「-」：他のスピーカーよりも、出力が早くなる



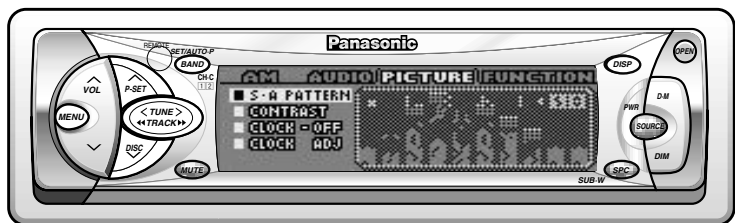
#### センタースピーカー音量の調整のしかた

##### 準備

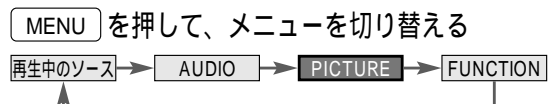
音場の設定を「SPACE OFF」にする (スペース P.32 ページ)  
 音場空間の広がり「0」にする (ワイド/ナロー P.32 ページ)



使いかた



### 1 メニュー画面から



#### スペアナ表示のパターンを切り替える

(スペアナパターン)

初期設定 : A  
調整範囲 : 6 種類

#### 表示のめりはり(コントラスト)を選ぶ

(コントラスト設定)

初期設定 : 3  
調整範囲 : 1 ~ 5 (5 段階)

#### モード表示に時計を表示する/しないを選ぶ

初期設定 : ON  
(未調整のとき「--:--」の表示)

#### 時計を調整する

初期設定 : 未調整のとき「00:00」  
(24 時間表示)

### 2 項目を選び

- ①   で切り替えて
- ② BAND を押す

S・A PATTERN  
を選び

CONTRAST  
を選び

SET BAND を押すごとに、  
設定が切り替わります。

CLOCK - OFF → ON : 時計を表示する

CLOCK - ON → OFF : 時計を表示しない  
のときに選ぶと  
になる

CLOCK ADJ  
を選び

### 3 設定する

- ①   で項目を選択し
- ② BAND を押す

「時計の表示」「時計の調整」  
は、設定の操作が異なります。  
下記の項目をご覧ください。

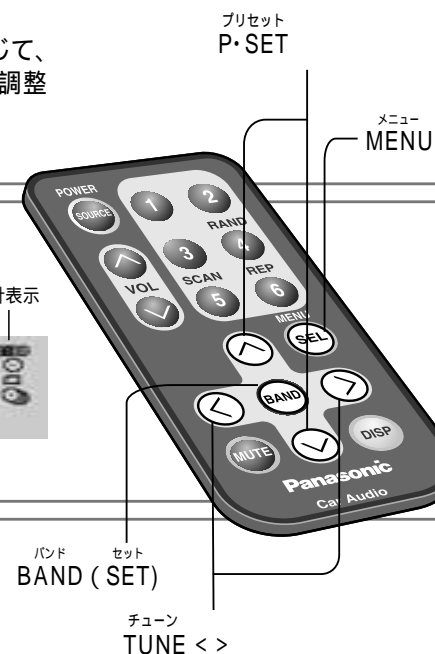
- |                  |                               |
|------------------|-------------------------------|
| A : 立方体が変化していく表示 | D : 鳥がはばたいてるような表示             |
| B : 球体が変化していく表示  | E : サーキットをイメージした表示            |
| C : 花や人型の絵柄が動く表示 | STD : スタンダードなスペアナの表示 (15 バンド) |

スペアナを表示させるには、  
画面表示を切り替えてください。(P.11 ページ)

#### コントラスト

- 1 2 3 4 5  
大 小

取り付けた位置や角度に応じて、  
表示が見やすくなるように調整  
してください。



- ①   と   で時刻を調整し、  
時間 分 戻る 進む
- ② SET BAND を押して決定する

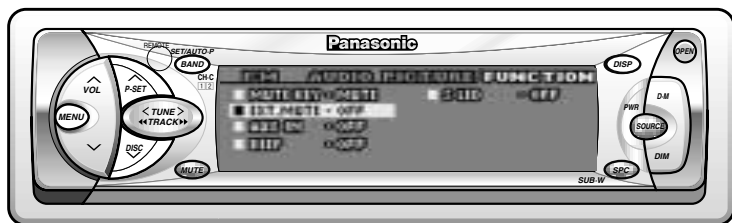
#### お知らせ

設定以外の操作は、通常モードに戻して  
から行ってください。

約 15 秒間何も操作しないと...  
もとの画面に戻ります

通常モードに戻すには...

押す



### 1 メニュー画面から

**MENU** を押して、メニューを切り替える



### 2 項目を選び

**P·SET**   で切り替えて

### 3 設定する

**SET BAND** を押す

押すごとに、設定が切り替わります。

#### お知らせ

設定以外の操作は、通常モードに戻してから行ってください。

約 15 秒間何も操作しないと...  
もとの画面に戻ります

通常モードに戻すには...

**DISP** 押す

機能設定

**MUTE** ボタンを押したときの音量の上がりかたを選ぶ  
(ミュート/アッテネータ設定)  
初期設定: MUTE

音声案内中の本機の音量 (ミュートレベル) を設定する  
(ナビミュートレベル設定)  
初期設定: Lv 0

**準備** ナビミュートコードを接続してください。  
(P.47 ページ)

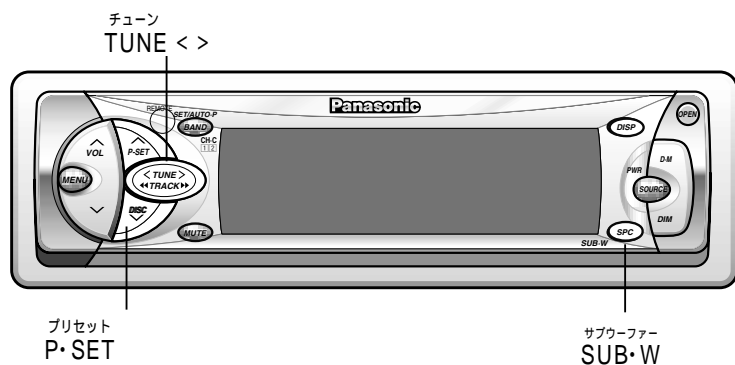
外部音声入力 (AUX IN) を使用する/しないを選ぶ  
(AUX IN 設定)  
初期設定: ON

ボタンを押したときの音 (操作音) を出す/出さないを選ぶ  
(ピープ音設定)  
初期設定: ON

セキュリティ機能を使用する/しないを選ぶ  
(セキュリティ設定)  
初期設定: ON

FUNCTION	MUTE KEY を選び	<p><b>MUTE</b> : 0 (無音) になる MUTE</p> <p><b>ATT</b> : 約 1/10 に下がる ATT</p>
FUNCTION	EXT. MUTE を選び	<p><b>Lv 0</b> : 本機の音量が、0 (無音) になる</p> <p><b>Lv 1</b> : 本機の音量が、約 1/30 に下がる</p> <p><b>Lv 2</b> : 本機の音量が、約 1/10 に下がる</p> <p><b>OFF</b> : 通常の音量のまま 音量調整可</p> <p>音声案内時には、ナビミュートの設定値が表示されます。(設定 OFF 除く)</p> <p>(例) <b>MUTING LV.0</b></p>
FUNCTION	AUX-IN を選び	<p><b>ON</b> : AUX IN を使用する</p> <p><b>OFF</b> : AUX IN を使用しない (AUX IN モードをスキップする)</p>
FUNCTION	BEEP を選び	<p><b>ON</b> : 操作音を出す</p> <p><b>OFF</b> : 操作音を出さない</p>
FUNCTION	S·LED を選び	<p><b>ON</b> : セキュリティ機能を使用する</p> <p><b>OFF</b> : セキュリティ機能を使用しない</p> <p>(例) <b>PLEASE REMOVE PANEL AND SD CARD</b> SDメモリーカードを取り出していないとき セキュリティメッセージ</p> <p><b>セキュリティ機能</b> ACC (アクセサリ電源) を OFF にしたときにセキュリティメッセージが表示され、パネル・SDメモリーカード取り忘れ防止アラーム音が鳴る パネルを取りはずしたときに盗難防止用のセキュリティ LED が点滅する (P.34 ページ)</p>

使いかた



### お知らせ

設定以外の操作は、通常モードに戻してから行ってください。  
 約 15 秒間何も操作しないと...  
 もとの画面に戻ります  
 通常モードに戻すには...  
 押す

準備 サブウーファーを接続してください。( 45 ページ)

### 1 サブウーファー出力設定画面から

本体の  を 2 秒以上押す



DDBC サブウーファー出力設定画面

外部アンプに内蔵された調整機能を使用する場合は  
 本機のディレイ時間を「0 ms」、  
 カットオフ周波数を「OFF」にしてください。

### 2 項目を選び

で切り替えて

#### 音量レベルを調整する

初期設定 : 0  
 調整範囲 : - 10 ~ +10 (dB)  
 2 dB ごと

を選び、

#### ディレイ時間 (音の出るタイミング) を調整する

初期設定 : 0  
 調整範囲 : - 10 ~ +10 (ms)  
 1 ms ごと  
 1 ms = 0.001 秒

を選び、

#### カットオフ周波数 (音の厚み) を調整する

初期設定 : OFF  
 調整範囲 : 4 段階 (OFF 含む)

を選び、

### 3 設定する

で調整する

「+」 : 音量が大きくなる

「-」 : 音量が小さくなる

- : サブウーファー出力に接続したアンプから音がなくなる

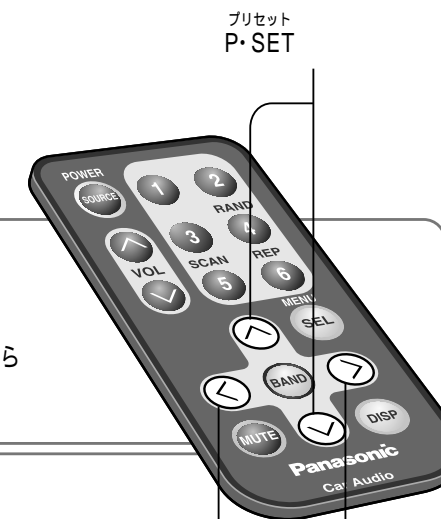
0 : 他のスピーカーと出力のタイミングが同じになる

「+」 : 他のスピーカーよりも、出力が遅くなる

「-」 : 他のスピーカーよりも、出力が早くなる

: 高音域をカットしない

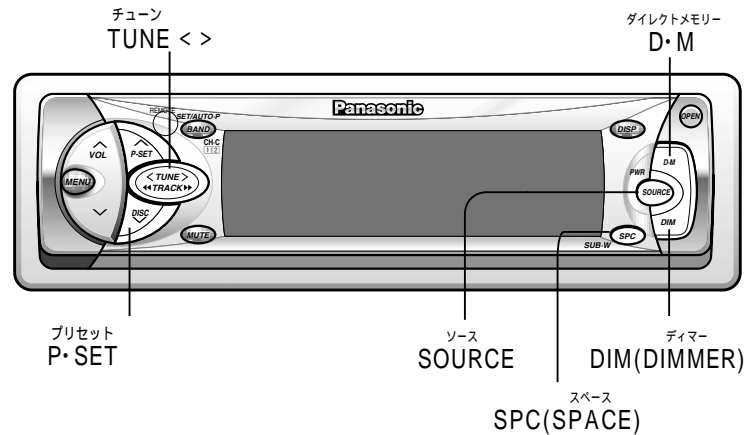
: 高音域をカットする  
 (出力する低域周波数の上限を選んでください)



チューン  
TUNE <>

使  
い  
か  
た

# 音場設定・その他の機能



## 音場を再現する

音場設定 (スペース)  
音場の広がり (ワイド/ナロー)

実際に演奏会場にいるような音場 (スペース) を車室内に再現できます。また、設定した音場に対して空間の広がりを調整できます。

初期設定: 音場 ...SPACE OFF  
広がり ...0  
設定範囲: 音場 ...7 種類 + 「OFF」  
広がり ...- 3 ~ + 3

各モード (AM、FM、CD、SD、CH・C、AUX IN) ごとに設定できます。

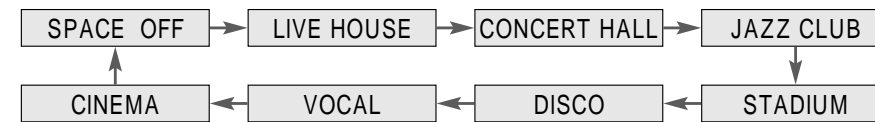
本体の **SPC** を押して、音場設定画面を開く

SPACE 設定画面



音場設定 (スペース)

本体の **SPC** を押して、切り替える ( **SPC** でも可)

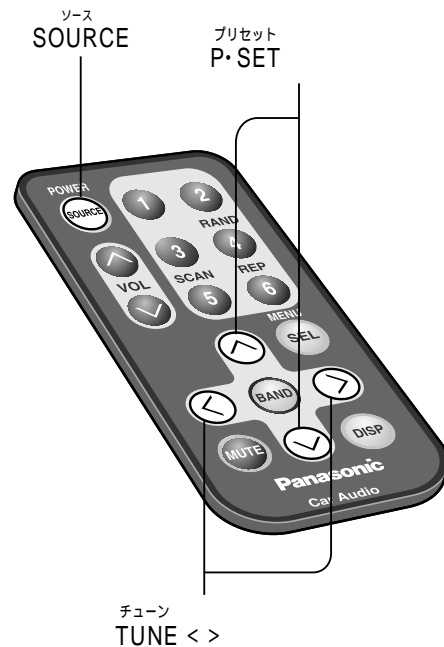


音場の広がり (ナロー/ワイド)

TUNE **<** (NARROW) : 狭い空間の雰囲気になる  
TUNE **>** (WIDE) : 広い空間の雰囲気になる

### お知らせ

約 15 秒間何も操作しないと...  
もとの画面に戻ります  
通常モードに戻すには...  
**DISP** 押す



## 表示 (バックライト) の明るさを選ぶ

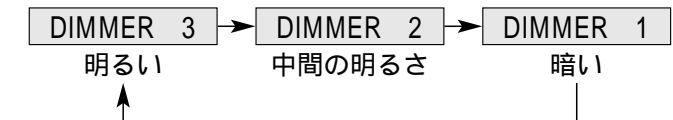
(ディマー設定)

車のスモールランプ

初期設定: DIMMER 2 (点灯時)  
DIMMER 3 (消灯時)  
設定範囲: 3 段階

本体の **DIM** を押して、切り替える

車のスモールランプ点灯時/消灯時で、それぞれの表示の明るさを設定してください。



## D・M ボタンにラジオの放送局を記憶させる

(ダイレクトメモリー)

初期設定: AM 1620 kHz  
電源が切れているときでも、どのモードからでも、ボタン一つで簡単に受信できます。

呼び出すには

本体の **D・M** を押す (再度押すと、解除)

記憶させるには

- ① 記憶させたい放送局を選び、受信する
- ② 本体の **D・M** を 2 秒以上押す  
受信中の放送局が、記憶されます。

### お知らせ

ダイレクトメモリーで受信中の放送では、次のような音場効果の設定が無効になります。  
スペース / AM バーチャルステレオ / FM ダイバシティ  
記憶された放送局は、操作をするたびに更新されます。

## 外部機器を組み合わせて音声を聴く

準備 外部音声入力コード (AUX IN) 端子にテレビ音声等を接続する。  
( 47 ページ)

**SOURCE** を押して、AUX IN モードにする



AUX IN モード

# パネルの脱着のしかた

## リムーバブルフェイス

車から離れるときにパネルを取りはずすと、ユニットの盗難を防ぐことができます。

パネルを取りはずしたままでは電源が入らず、操作できません。

セキュリティ設定をONにしておく（※28ページ）

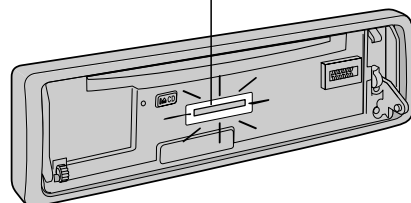
ACC（アクセサリ電源）をOFFにしたときに

セキュリティメッセージが表示され、  
パネル・SDメモリーカード取り忘れ防止アラーム音が鳴る

パネルを取りはずしたときに

盗難防止用のセキュリティLEDが点滅する

セキュリティLED

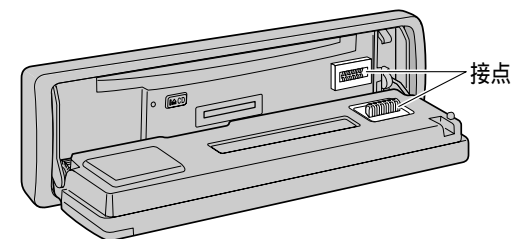


### お願い

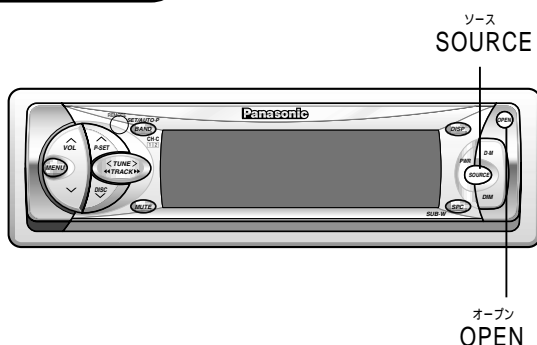
パネルは防水されていません。故障の原因になりますので、水をかけたり、湿気の多いところに置かないでください。

気温が上がるダッシュボードやその周辺に、パネルを置かないでください。

本体とパネルの接点には触らないでください。電気的な接触不良を起こす原因になります。汚れやゴミなどがついたときは、清潔な乾いた布で拭いてください。



## 取りはずしかた

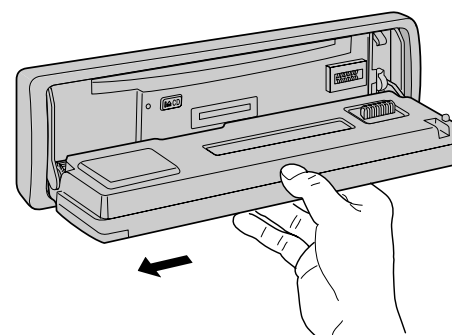


### ① 電源を切る

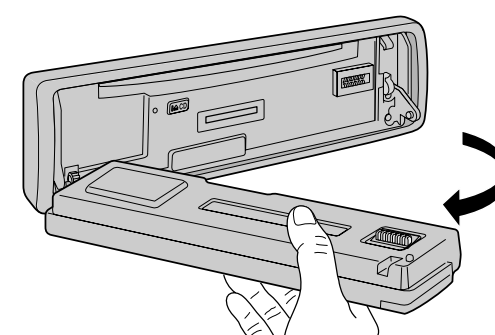
POWER SOURCE を1秒以上押す

### ② パネルを開く

本体の OPEN を押す

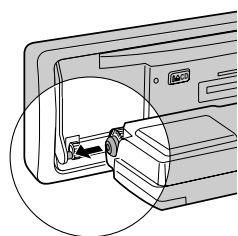


### ③ 左に押しながら、

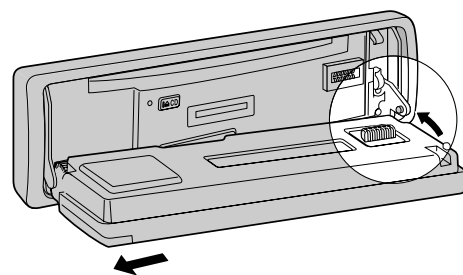


### ④ 手前に引く

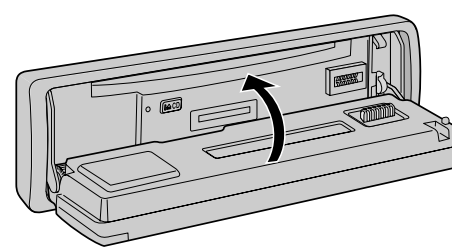
## 取り付けかた



### ① パネルの左端を 本体に差し込む



### ② 左に押しながら、パネルの 右端を本体に差し込む



### ③ パネルを閉める